

疑問の定式化

アウトカムの選択

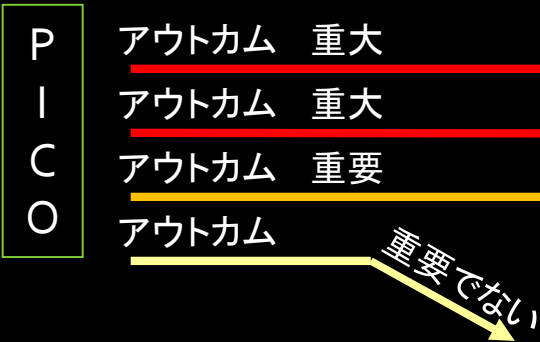
重要性の評価

研究全般の
アウトカム

エビデンス・プロ
ファイル作成
(GRADEprofiler)

各アウトカムに
関するエビデ
ンスの質を評価

RCTは「高」から、
観察研究は「低」から
開始



各アウトカムに関する
効果推定値と結果要約
(Summary of findings)

Outcome	Relative Risk (95% CI)	Number of Events	Quality
Major Outcome 1	1.2 (0.8, 1.8)	10/100	High
Major Outcome 2	0.8 (0.5, 1.2)	5/100	High
Important Outcome	1.5 (1.0, 2.2)	15/100	Low
Not Important Outcome	1.1 (0.7, 1.7)	11/100	Very Low

高
中
低
非常に低

グレードを
下げる
グレードを
上げる

1. 研究の限界
 2. 非一貫性
 3. 非直接性
 4. 不精確さ
 5. 出版バイアス
1. 大きな効果
 2. 用量反応
 3. 交絡因子

システマティック・レビュー

ガイドライン作成

推奨の作成:

- 推奨または 推奨しない (方向)
- 強いまたは 弱い (推奨度)

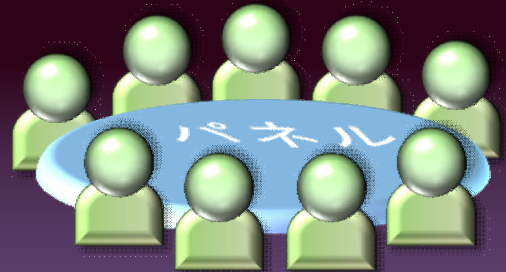
以下を考慮して判断:

- エビデンスの質
- 利益と害のバランス
- 価値観や好み



必要に応じて:

- 資源の利用 (コスト) を考慮し改訂する



全体的なエビデンスの質
アウトカム全般に関する評価は、
重大なアウトカムに関する
エビデンスの質の中で最低のもの



- "...を使用する (強い推奨)"
- "...を使用する (弱い推奨)"
- "...を使用しない (強い推奨)"
- "...を使用しない (弱い推奨)"